

今こそ、自立を考えるとき！

児童養護施設卒園生の支援の輪を広げよう！！

＜千葉県若人自立支援機構設立記念シンポジウムのご案内＞

主催：協同組合 千葉県若人自立支援機構

児童養護施設にいる子どもたちは、18 才になり、高校を卒業すると、施設を卒園し、自立しなければなりません。このとき、住まいと職を同時に確保しなければならず、現代の経済不況の中、仕事を失うと、住まいも同時に失い、貧困層に陥る危険が待ちかまえています。

社会問題が再生産されないために、国や地方自治体の支援が必要であることは勿論、社会としても施設卒園後の自立支援を行う必要があります。千葉県若人自立支援機構は、児童養護施設を運営する社会福祉法人による協同組合として設立された、全国初めての自立支援の試みです。創立を記念して、以下のシンポジウムを開催致します。

1. 日時：平成23年7月10日(日)14:10～17:00

2. 場所：千葉縣市川児童相談所講堂（総武線本八幡駅南口より徒歩 10 分）

＜プログラム＞

1. 基調講演 山野 良一氏(千葉明德短期大学講師)(14:10～15:20)

テーマ：「子どもの貧困と社会的養護経験者の自立を考える」

(講師プロフィール)1960年北九州市生まれ。北海道大学経済学部卒業後、神奈川県内の児童相談所勤務(児童福祉司)を経て現職。2005年から'07年にかけて、米国ワシントン大学に留学、ソーシャルワーク修士(MSW)。「子どもの貧困」をテーマに執筆活動や講演活動を展開している。著書「子どもの最貧国・日本」(光文社新書)など多数。

2. パネル・ディスカッション(15:30～17:00)

＜パネリスト＞

飯田 浩子氏(千葉県健康福祉部児童家庭課長)

清水 真一氏(社会的養護の当事者グループ 全国ネットワークこどもっと代表)

高橋 克己氏(自立援助ホーム 人力舎代表)

西網 覚雄氏(若人自立支援機構理事長・ひかりの子学園施設長)

コーディネイター：小木曾 宏氏(房総双葉学園施設長)

* 大会終了後、懇親会を行います。奮ってご参加下さい。

* 問い合わせ等ございましたら、下記までご連絡下さい。

＜連絡先＞房総双葉学園(小木曾)

TEL 043-251-2612 FAX 043-255-6798 E-MAIL ogiso.futaba@gmail.com